

口之津小学校 学校だより

# 希望の丘から

希望の丘で本物の口之津っ子を育てます。

### 令和7年10月14日 **7年度 第7号** 校長 本村 英治

学校だより「希望の丘から」タイトルは、校歌の歌詞「希望の丘の学舎は」から採用しました。 口之津っ子の成長をお伝えしていきます。

## もっともっと学ぶぞ 口之津っ子 ふるさと学

2学期に入り、各学年で「ふるさと学」の学習活動を進めています。「ふるさと学」は、本校が令和5・6年度に長崎県教育委員会から指定された「ふるさと教育推進事業」においてモデルカリキュラムを作成して以降、ふるさと教育の実践を重点的に継続しています。

9月から10月にかけて、子どもたちが校外に出かけ、またゲストティーチャーをお招きして学びを深めているところです。これまで実施した各学年の主なものは下の表のとおりです。

このモデルカリキュラムにおいて大切にしているのは、「人から学ぶ」ということです。単に自然や遺跡を見て学ぶのではなく、それらに造詣が深く、地域を愛している人から直接話を聞き、触れ合うことをとおしてその生き方を学ぶためです。そして、将来、ふるさとのために貢献できる人としての基盤を育てたいと思っています。

授業では、子どもたちのために真剣に熱く語っていただくゲストティーチャーの姿があります。 それは本物であり、本物に触れることで心が動き、学びが深まると確信しています。





「ふるさと学」の学びはこれからも続きます。学習にご協力いただいているゲストティーチャーの皆様、本当にありがとうございます。

学年	単元	見学地・ゲストティーチャー等
1年	地域の方との交流会   生き物大好き	登下校見守りの皆さん 諏訪の池ビジターセンター大向氏
2年	たんけんしようよ口之津の町	地域の商店、事業所、消防署、警察 署等
3年	私たちの町!口之津	半島ジオパーク協議会吉田氏
4年	守ろう!ロ之津の宝	平光正氏、市防災課大野氏 県環境アドバイザー奥村氏
5年	未来をつなぐふるさとレンジャー	南部漁協吉田氏、新田鉄工所松尾 氏、イルカウォッチング田中氏、J A宇野氏
6年	ふるさと発信プロジェクト	映像クリエイター小田原氏



### 学校教育目標 進んで取り組み みんなで本物をめざす 口之津っ子の育成



## みんなで創り上げた修学旅行 6年生修学旅行

9月25~26日に6年生の修学旅行を実施しました。改めて長崎県のよさを知るために、目的地を佐世保市・長崎市とし、ハウステンボスでの環境学習や長崎スタジアムシティでの最先端施設の見学などを設定しました。

今回は、受け身になりがちなこの行事から一歩先に進むために、添乗員さんや バスガイドさんは同乗しない「自分たちで主体的に創り上げる」修学旅行をめざ しました。

6年生は、担任の橘先生・日向先生の指導を受けながら、工夫して行事を計画し、楽しみました。そして仲間と協力することで学級の絆も深まりました。旅行を終えた6年生の表情は、少々の疲れはありましたが、満足感にあふれていました。この経験を自信と強みにして、卒業までの残り半年を、さらに自身を高めるものとしてほしいものです。

### 本に親しむことの大切さ

#### 秋の読書月間

全国の読書週間に合わせて、10月6日から「秋の読書月間」として、全校で読書の取組を行っています。読書の奨励は、今年度の重点指導項目です。読書には、ご存じのとおり様々な効果がありますが、何よりも日々を落ち着いて過ごすこと、深く想



像する・考える力の伸長に期待しています。また、今年度の全国学力・学習状況 調査では、子どもたちの「読書が好き」という意識と「工夫して発表する」「正 答率」が高い相関関係にあることが明らかになりました。

学級での取組も始まっていて、毎日図書室には、本を借りに来る子どもたちの列ができています。また、PTA や図書館友の会の皆様の読み語り活動も始まりました。10月24日からは、家族10分間読書をお願いする予定です。

子どもたちのメディア使用時間が増加し、弊害が顕著となっている中、本へ向かう時間を設定し、望ましい時間の使い方へと一体的に進めていきたいと思っています。

## 神は細部に宿る

上の言葉は、ドイツの建築家ローエの言葉です。 様々な解釈がありますが、「細かな部分に気付き行動できることで、全体の質が高まる」と私は解釈しています。

この言葉を紹介したのは、児童玄関の靴箱の様子があったからです。私は、毎朝、欠席の子どもの状



況を確かめるために靴箱を見に行きますが、どの学年も靴のかかとがきちんと揃えて入れてあります。担任の先生方の指導もあって、そのことを当然の姿としているところです。靴箱に限らず、いろいろなところに気付くことができる力や行動力は、学級の落ち着きや一人一人の主体性を支える資質です。

細部に気付き、行動できる口之津っ子であってほしいと願います。

